

「7月も第2週が終わりました。本当に早いですね。」

生徒指導通心
第11号

縁(えん)

妻ヶ丘中生徒指導部
令和4年7月8日発行



あっという間の一週間。もう、金曜日がやってきました。まずは、心配だった台風。そこまで、大きな影響はなく一安心でしたが、皆さんのまわりに被害はありませんでしたか？

さて、今週は県中学校総合体育大会・県吹奏楽コンクールに向けての推戴式が、暑さ対策等も踏まえ、体育館と音楽室で行われました。体育館では、出場する各部の決意表明を行い、校長先生や山村保体委員長から激励の言葉をもらいました。また、選手を代表して、硬式テニス競技に出場する小溝景太(こみぞけいた)さんが、「今までの自分を超越する」と力強く宣誓しました。そして、

音楽室では、コンクールに出場する吹奏楽部が演奏を行いました。さすがは、前年度九州大会出場校。圧巻の演奏でした。コンクールでも「響心」のモットーを忘れず、全力を出し切って欲しいと思います。出場するどの部活動も、最後の最後まで努力を続けてください。まだまだ上手くなるし、力はつきます。皆さんの悔いなきプレーや演奏を期待します。きばれ！妻ヶ丘！

カメがウサギに勝てたのは・・・？

これから紹介するのは、イソップ童話「ウサギとカメ」の話。なぜ、カメはウサギに勝てたのか。「簡単。ウサギが手を抜いたからだよ」と聞こえてきそうです。大正解です。足の速いウサギは「いつでも勝てる」という油断があった。つまり、「油断大敵(ゆだんたいてき)」です。では、中学生。見方を変えてみましょう。「もう知ってるよ」と言う人、もう一度読んでください(笑)。

「実は、ウサギはカメを見たからです」

「なぜカメが勝ったのか？それはウサギを見ずに**自分のゴールだけ見続けた**からです」

人生というのは、とにかく自分よりもすぐれた能力がある人を見て抱いた劣等感や不快な感情が『負け』の現象をつくることがあります。また、能力の劣った人に目を向けて、仕事などをおろそかにする人もいます。

ですが、本当の勝利者は、**つねに自分のペースを見失わず、ゴールに向かって歩み続けている人**です。人生の成功は、決して早い人が勝つとは限らない。強い人が勝つとも限らない。本当に勝つ人というのは、**あきらめずに自分の目標を見失わずに歩み続ける人**です。その人が最後に勝つんです。

『心に響く「話し方」』青木仁志著／アチーブメント出版

童話の中での相手はウサギでしたが、カメにとっての相手は誰でもよかったはず。なぜなら、カメは一度も相手を見ていないからです。カメは、ゴールの旗が立っている山の頂上、**つまり「目標」だけを見つめて歩き続けた**だけなのです。一方のウサギは、**カメのことを気にしてばかりで、目標を一度も考えることがありません**でした。



一途に一本道、一途に一ツ事

これは、相田みつをさんの言葉です。

がむしゃらにやり続ける。すると、そこに不思議な力が働き、思ってもみなかったような奇跡が成就することがあります。また、人の悩みや妬(ねた)みは、人との比較から生まれると言われています。

皆さんの目標は何ですか？そこに向かってどんどんチャレンジして下さい。他人と比較せず、自分の行く道をしっかりと見据えて、一歩ずつ歩みたいですね。

おかげ祭りが3年ぶりに！

8日(金)・9日(土)の2日間、「おかげ祭り」が開催されます。「命を守る行動」を第一にお願いします。絶対にトラブルがないように、十分注意をしてください。2日間は、PTA生徒指導部、先生方で巡回しますが、ご家庭での指導もお願いいたします。

★ 祭り参加の注意事項 ～参加する場合は、全て保護者責任のもと、参加させてください！～ ★

1 帰宅時刻の厳守、感染症・熱中症対策について

○原則、保護者同伴です。午後9時までには会場を出しましょう。保護者同伴の場合でも、午後10時までには家に帰り着くように。また、適切なマスク着用や水分補給を心がけましょう。

2 金銭トラブルの防止

○お金の貸し借り、おごったりおごられたりは絶対しません。

3 SNSトラブルの防止

○画像、動画のアップ等を勝手(相手の許可が必要)に行いません。適切な使用を心がけましょう。